

# もりぐちの水道

私たちが生きていくためには水が必要です。  
 当たり前のように使っている水。蛇口をひねると  
 自由に使うことができます。  
 皆さんに安心して使ってもらいために、さまざまな  
 過程があります。  
 水の大切さ、はたらきについて考えてみませんか。

問水道同総務課  
 TEL 06-6991-6774



【琵琶湖】提供：滋賀県高島市(市友好都市)

## 水道のあゆみ

本市の水道事業は、大正14年11月に通水したのが始まりです。それまでは、川の水や井戸水をそのまま飲み水などにしていましたが、細菌が混じって伝染病の原因となるなど、衛生的な面でもありませんでした。

また、夏になると水が枯れてなくなったりもしました。そこで、現在の水道が作られ、数回にわたる施設拡張事業と配水管整備事業を経て、当初5千500人だった利用者が、現在では約14万4千人の市民の生活を支える水道となりました。

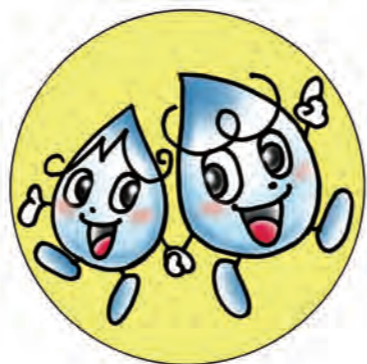
また、これらの事業の結果、市内の水道管を全部つなぎ合わせると、約30キロメートルにもなります。これは、およそ守口市から静岡市までの長さになります。守口市の人口はもとより、これからの日本の人口の減少傾向が確定的だと統計などで示されたことで、水道にとっても給水量の減少を意味しています。

このことから、昭和の高度成長期のような「拡張」を前提とした施策を講ずるのではなく、給水人口や給水量などの「減少」を踏まえつつ、これまでよりも安定した給水とさらに安全な水質に重点をおいた施策を講じ、将来の水需要の動向を注視する必要があります。

これからも、市民ニーズおよび時代に即した信頼性の高い水道を、次世代に引き継いでいくための努力していきます。



市内から見た淀川



市水道局公認  
 マスコットキャラクター  
 しずくちゃんのみちるくん